

2026年度（令和8年度）
京都大学大学院経済学研究科
博士後期課程編入学生募集要項
（一般選抜・社会人特別選抜・東アジア持続的経済発展研究プログラム）
（2026年10月入学者向け）

2026年度（令和8年度）大学院経済学研究科博士後期課程編入学生（2026年10月入学）を
下記により募集します。

1. 募集人員 経済学専攻 若干名

2. 出願資格

【一般選抜】

出願時において、次のいずれかに該当する資格を有する者、あるいは2026年9月30日をもって、
該当する見込みの者

- (1) 修士の学位又は修士（専門職）若しくは法務博士（専門職）の学位を有する者
- (2) 外国において、本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程（本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程に限る。）を修了した者
- (5) 国際連合大学（国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項の規定によるものをいう。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校等において、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（注1）
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者（注1）
- (8) 本研究科において個別の入学資格審査により（1）に掲げる者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者（注1）

注1） 上記出願資格（6）～（8）により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。なお、事前審査を受けようとする者は、2026年2月5日（木）までに、「事前審査申請調書」（本研究科所定用紙）及び必要添付書類（「事前審査申請調書」2ページ目に記載）を提出してください。これらを提出せずに出願した場合は、出願書類等は受理しません。
「事前審査申請調書」は、本研究科 Web サイトからダウンロードしてください。

【社会人特別選抜】

日本または外国の大学の大学院修士課程を修了し、日本の大学の修士またはそれに相当する学位を授与された者で、修士課程修了後、企業・官公庁・研究所等において2年以上の実務経験を有する者。経済学・経営学・商学の修士の学位を有する、または、それと同等以上の専門的知識を有していること。

※長期履修制度について

経済学研究科では、博士後期課程に社会人特別選抜を経て入学した者を対象に、有職者等で標準修業年限（3年）では修了が困難と認められる場合に限り、審査のうえ、一定の期間（6年）で計画的に教育課程を履修する制度（長期履修制度）を適用することがあります。本制度においては、通常の3年分の授業料で、6年在籍することが認められます。

【東アジア持続的経済発展研究プログラム】

経済学・経営学を含む社会科学分野、もしくは博士後期課程の研究計画を遂行するのに必要な分野の修士（MBAを含む）の学位を有する者、または入学までに修得する見込みの者。修士の学位授与機関は問わない。

<外国の大学を卒業した方の学歴確認について>

外国の大学を卒業し、京都大学に大学院生として入学を希望する者は、出願手続きの前に、京都大学アドミッション支援室（AAO）で学歴の確認を行います。通常 AAO の手続きは時間がかかりますので、出願の2～3ヶ月前には申請されることをお勧めします。出願時に AAO の手続きが完了していることが必要です。

京都大学アドミッション支援室（AAO）
<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/ku-aa0.html>

- ・上記 URL を参照してオンラインで手続きを進めてください。
- ・経済学研究科では、出願に際して予定指導教員の事前内諾が必要です。AAO を通じて志望教員とコンタクトを取り、内諾を得たうえで出願してください。
- ・申請が受け付けられると、AAO から4または5桁の「審査 ID」が通知されます。この ID はインターネット出願の際に必要ですので控えておいてください。
- ・AAO による確認の結果は、AAO から経済学研究科大学院掛に直接通知されることになっています。

3. 出願手続

出願手続は、(1)「オンラインアプリケーションシステムでの出願・書類のアップロード」
(2)「入学検定料の納入」を、それぞれに指定した期間内に行うことにより完了します。不備のないよう注意してください。

(1) オンラインアプリケーションシステムでの出願・書類のアップロード

以下 URL からオンラインアプリケーションシステムにアクセスしてください。

<https://kjs.gakusei.kyoto-u.ac.jp/econdoc2026oct>

※経済学研究科博士後期課程の「入試種別」は、「一般選抜」、「社会人特別選抜」、「東アジア持続的経済発展研究プログラム」があります。受験される入試種別を選択し出願してください。

出願期間：**2026年3月2日（月）～3月13日（金）日本時間午後5時**
(窓口での受付は行いません。)

出願者は、全ての出願書類を上記期間中にアップロードしてください。

(2) 入学検定料の納入

入学検定料：30,000円

※入学検定料の他に支払手数料（650円）が必要です。

納入期間：2026年3月2日（月）～3月13日（金）日本時間午後5時

納入方法：オンラインアプリケーションシステムにて、納入期間内にお支払いください。

※2026年9月本学大学院修士課程等修了見込者については、入学検定料を納付する必要はありません。

※以下の災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された者で、罹災証明書等を得ることができる場合は、入学検定料を免除することがあります。詳しくは、2026年2月12日（木）までに経済学研究科大学院掛までお問い合わせください。

①2011年3月に発生した東日本大震災、②2016年4月に発生した熊本地震、③2018年7月豪雨、④2018年9月に発生した北海道胆振東部地震、⑤2019年10月に発生した台風第19号、⑥2020年7月豪雨、⑦2024年1月能登半島地震

【注意】・日本語・英語以外で書かれている証明書を提出する場合は、日本語・英語訳を付けて提出してください。

- ・出願書類等の不備なものは受理しません。
- ・出願書類受付後、記入事項の変更は認めません。
- ・外国籍出願者は、オンラインアプリケーションシステムでの登録、書類等の氏名は、在留カード・パスポートの英字氏名のとおりに登録、記載してください。
- ・出願書類及び検定料はいかなる理由があっても返還しません。

【出願書類】

一般選抜・社会人特別選抜・東アジア持続的経済発展研究プログラムに共通する必要書類、それぞれの選抜での必要書類があります。以下の表を熟読の上、準備してください。

一般選抜・社会人特別選抜・東アジア持続的経済発展研究プログラム共通

① 志願票・写真	オンラインアプリケーションシステムに必要項目を入力してください。また、写真（上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に単身で撮影したもの）をオンラインアプリケーションシステムにアップロードしてください。（ファイル形式：JPEG/JPG。ピクセルサイズ：幅480～6000ピクセル、高さ480～6000ピクセル）
② 成績証明書および卒業・修了証明書 ※修了見込証明書も可	出身大学の学部および大学院の成績証明書および卒業・修了証明書をアップロードしてください。 <ul style="list-style-type: none">・発行年月日があるもの。・卒業・修了証明書は、卒業・修了を証明するために大学が発行する公式な証明書です。卒業・修了時に受け取った卒業・修了証書のコピーではありません。・出願者は、証明書をオンラインアプリケーションシステムに直接アップロードするよう大学に依頼することもできます。・すでに大学院課程を修了している人は、学部の成績証明書を含むすべての成績証明書を提出する必要があります。現在大学院に在籍中の方は、現在までの成績証明書をすべて提出してください。

③ 推薦書	<p>指導教員、学部長、または過去に在籍した教育機関の長からの推薦書をアップロードしてください。</p> <p>オンラインアプリケーションシステムを通じて、推薦書を依頼する人物を指名し、メッセージを送信してください。システムから送信されるメッセージには、推薦書をアップロードできるウェブページへのリンクが含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願前6ヶ月以内に書かれたもの。 ・手書き署名（デジタル署名は不可）、所属、連絡先、学業成績（実績、業績、態度など）を明記すること。 ・指導教員がない場合は、推薦書を書いてくれる所属大学の教員を探すこと。また、大学を卒業してから時間が経っており、指導教員に連絡を取ることが困難な場合は、大学関係者以外の方（職場の上司など）による推薦書も受け付けます。
④ 在留カード（両面）およびパスポート	<p>出願時に日本に在住している外国籍出願者は、在留カード（両面）及び、パスポート（氏名、国籍、写真、生年月日の記載されたページ）をアップロードしてください。</p> <p>出願時に日本国外に在住している方でパスポートを持っている方は、パスポート（氏名、国籍、写真、生年月日の記載されたページ）をアップロードしてください。</p>
⑤ 国費外国人留学生証明書	<p>※国費外国人留学生のみ提出してください。</p> <p>出願時現在、日本国政府（文部科学省）から奨学金を受給し、2026年10月以降も受給する留学生については、在籍大学から発行された「国費外国人留学生証明書」をアップロードしてください。</p>

<p>⑥ 研究計画書</p>	<p>文書作成ソフトを使用して作成したものを PDF にし、オンラインアプリケーションシステムにアップロードしてください。A4 サイズ、2 枚程度。</p>
<p>⑦TOEFL iBT Score Report</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL iBT®テストの公式スコアレポート (Institutional Score ReportやOfficial Score Report) をETS (Educational Testing Service) から本学に直接送付する手続きを必ず取るとともに、受験者用控えスコアレポート (Test Taker Score Report) の写し (オンラインで出力したもので可) を出願時に提出してください。 ・ 2024年4月1日以降に受験した成績を有効とします。 ・ TOEFL iBT®テストのTest Dateスコアのみを出願スコアとして活用します。TOEFL iBT® Home Edition、MyBest®スコア、TOEFL ITP®のスコアは認められませんので注意してください。 ・ 提出後のスコアレポートの変更は認めません。また、書類の不正が認められた場合には合格を取り消します。 ・ 受験後からスコアレポートの到着が非常に遅れる場合もありますので、十分な時間的余裕を持って、TOEFLを受験してください。 ・ 送付手続きの際の送付先のコード (Institution Code) は「9501 (京都大学)」です。「9501」が指定されていれば、別に求められるDepartment Codeはどのように指定されていても構いません。 ・ スコアレポートは、出願期間終了までに本学で確認可能 (オンライン含む) なように手配してください。到着確認の問合せは受け付けておりません。
<p>⑧ 経済学・経営学・商学に関する論文 * 修士論文も可 * 日本語または英語で作成 * 【社会人特別選抜】は研究業績 (2 点まで)</p>	<p>(1)原論文が日本語または英語以外のものについては、日本語または英語に翻訳されたものをアップロードしてください。</p> <p>(2)論文題目、氏名を明記した表紙を付けてください。</p> <p>(3)共同執筆の場合は、共著者が作成し、出願者本人の執筆箇所を明示する文書をアップロードしてください。出願者はオンラインアプリケーションシステムを通じて共著者を指名し、メッセージを送信してください。システムから送信されるメッセージには、文書をアップロードできるウェブページへのリンクが含まれています。</p> <p>【社会人特別選抜】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究業績として、修士論文・雑誌論文・報告書など 2 点までのアップロードも可とします。
<p>⑨ 前記⑧論文の要旨 * 日本語または英語で作成</p>	<p>(1)A4 サイズ、4 枚程度。</p> <p>(2)論文題目、氏名を明記した表紙を付けてください。</p>

<p>⑥ 研究計画書</p>	<p>文書作成ソフトを使用して英語で作成したものを PDF にし、オンラインアプリケーションシステムにアップロードしてください。この文書は次の 2 つの内容で構成してください。</p> <p>(1)志望理由と修了後の計画。A4 サイズ、2 枚。</p> <p>(2)研究計画。A4 サイズ、5 枚。参照文献を除き、2000～2500 語程度。書式等は特に指定しませんが、標準的なアカデミック・スタイルを踏襲し、研究の背景、既存研究の動向、研究の目的と問い、研究の方法、期待される成果・含意、参照文献などを含めてください。</p>
<p>⑦ 研究計画に関連する修士論文などの参考論文、またはそれに相当する論文</p>	<p>学問分野は問いませんが、人文社会科学分野のものが望ましい。総ページ数に制限はありません。英語以外の言語で書かれた論文の場合は、要約と目次の英訳を添付すること。出願締切日までに論文が完成できない場合は、小論文を代わりに提出してください。</p> <p>原則として共著論文は不適當ですが、共著論文しか提出できない場合は、以下の 2 つの要件を満たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願者が共同論文に貢献した部分が明確に示されていること。 ・指導教員または共著者から、共著論文への出願者の貢献を証明する書簡が添付されていること。
<p>⑧ TOEFL iBT®公式スコアレポートまたは IELTS 成績証明書</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を母国語としない出願者は、2024年4月1日以降に受験した TOEFL iBT®公式スコアレポートまたはIELTS成績証明書 (Test Report Form) をアップロードしてください。 ・以下のいずれかの国で学士号を修得した場合は、スコアの提出は必要ありません。 <ul style="list-style-type: none"> オーストラリア、アイルランド、カナダ（ケベック州除く）、ニュージーランド、シンガポール、英国、米国 ※ただし、TOEFLまたはIELTSスコアの提出を強くお勧めします。修士課程は期間が短いため、スコア提出免除対応は、修士号を修得した国には適応されないことに注意してください。 ・上記のいずれかの国で学士号を修得し、他国の大学から編入したものの（ダブルディグリーやジョイントディグリープログラムの場合など）も、TOEFL iBT®またはIELTSスコアを提出してください。 ・例外的にTOEFL iBT®またはIELTSスコア提出を免除する場合があります。詳しくは経済学研究科大学院掛までお問合せください。 ・TOEFL iBT® Home Edition、MyBest®スコア、TOEFL ITP®、IELTS on Computerのスコアは受け付けません。 ・TOEFL iBT®の場合、出願段階ではTest Taker Reportを受け付けますが、公式スコアレポートも必ず提出してください。公式スコアレポートをお持ちでない方は、試験実施機関に直接送付を依頼することができます。ETSからTOEFLスコアを送付する場合、京都大学の機関コードは9501です。 ・スコアレポートは、出願期間終了までに本学で確認可能（オンライン含む）のように手配してください。到着確認の問合せは受け付けておりません。

【注意】

- ①証明書等の氏名が、現在の氏名と異なる場合（改姓されている場合）には、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を出願者本人が記入した文書（様式は任意）を添付してください。
- ②出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

4. 入学者選抜方法

出願書類による評価および口述試験

5. 試験日程・合格者発表

第1次選抜 （一般選抜・社会人特別選抜のみ）	出願書類による評価
第1次選抜合格者発表 （一般選抜・社会人特別選抜のみ）	2026年4月20日（月）日本時間午後3時 オンラインアプリケーションシステム上で発表します。
口述試験 （オンラインまたは対面） （すべての入試種別）	2026年5月中旬 ※時間等の詳細については、別途通知します。
合格者発表	2026年6月12日（金）日本時間午後3時 オンラインアプリケーションシステム上で発表します。

6. 入学手続等

合格者には、2026年8月に入学手続に関する詳細を通知します。

- (1) 入 学 料 282,000円〔予定〕
(2026年9月本学大学院修士課程等修了見込者は不要)
- (2) 授 業 料 535,800円（前期 267,900円 後期 267,900円）〔予定〕
※入学科・授業料は入学時・在学時に改定されることがあります。
※入学時・在学時に改定された場合には、改定時から新入学科及び新授業料が適用されます。

7. 個人情報の取り扱いについて

次のことについて、予めご了承ください。

- (1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

8. 注意事項

- (1) 出願書類等の氏名は通称・略字などを使用しないでください。外国籍出願者は在留カード・パスポートの英字氏名のとおりに記載してください。
- (2) 障害等があり受験上若しくは修学にあたって配慮を必要とする場合は、出願前の早い時期に経済学研究科大学院掛へ申し出てください。

- (3) 入学決定した場合、在学期間中は日本国内で研究指導を受けることを前提としています。
- (4) 特別警報、暴風警報発令等のために、試験が予定される日程では実施困難と判断される場合には、試験当日朝までに、本研究科 Web サイト (<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp>) 上にて、「試験の実施に関する告知」を公表します。必ずそれをお読みください。
上記の実施困難と判断された場合には、試験実施日時を変更することがあります。上記の実施日程繰り下げの告知が出された場合には、本研究科 Web サイト上にて変更日時を告知しますので、必ずそれをお読みください。
- (5) 不明な点は経済学研究科大学院掛に照会してください。

2025年9月

京都大学大学院経済学研究科
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
MAIL : 040daigakuin@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/>